

至仏山山行報告書

(山域) 尾瀬：至仏山

(コース)

鳩待峠～小至仏山～至仏山～山ノ鼻～鳩待峠

(日時) 4月29(土曜日)

(天候) 晴れ後雨(山頂風有)

(参加者) CL：内堀(記録)・SL：澤田淳・小俣・小宮山

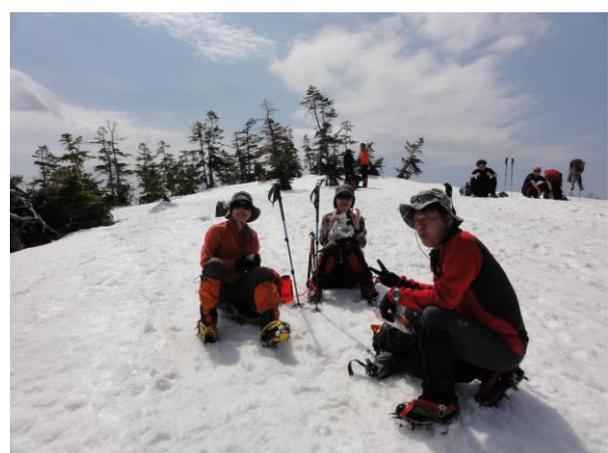
(山行タイム)

鳩待峠 8:50～小至仏山 11:10～至仏山 11:50～山ノ鼻 13:05/13:55～鳩待峠 15:00

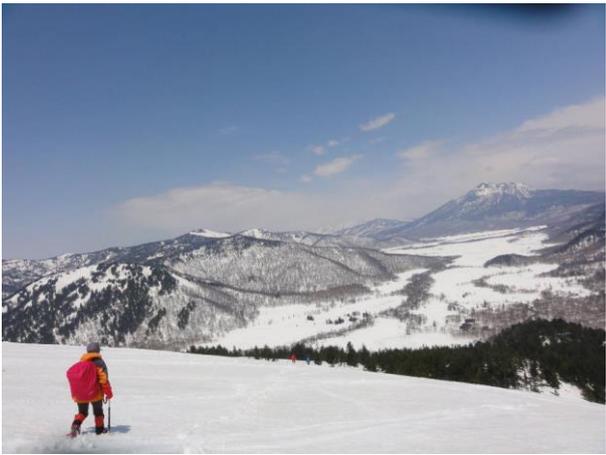
(山行報告)

前夜、小宮山車にて駅・自宅で拾い、最後に酒々井交差点のコンビニで待ち合わせして、出発する。東関道成田方面に進み大栄JCTから圏央道に入り、常磐道・東北道JCTを抜け、鶴ヶ島JCTから関越道に入り一気に沼田ICまで、途中コンビニで寝酒を購入して、道の駅「白沢」に向かい、テントを設営する。寝床を作り軽く宴会を行い就寝する。翌朝5:00に起きて食事せず、尾瀬、戸倉を目指す。入口にて鳩待峠駐車場満車表示、この時間で満車とは信じられず鳩待峠駐車場途中の道路で止り、駐車待ちとなるが止められるのではないかと思いきや、駐車場に入り、前5台目辺りから、管理人が説明をしている。嫌な予感、もう一杯であると言われ仕方なく戸倉まで戻る事にすが、小俣さん、澤田さんを降ろして、戸倉まで戻り第一駐車場に止め、出発準備をして、マイクロバスに乗り即満員になり出発する。鳩待峠手前の駐車場で降ろされ、鳩待峠ベンチ到着する。先発隊二人と合流して、お湯を沸かし遅い朝食を取る。ここ鳩待峠は雪が多く、鳩待峠まで入れず手前駐車場となっているようである。朝食中に鈴木ご夫妻に会う。残雪の景鶴山に登るため早々に出発して行った。本日は竜宮小屋泊まり、羨ましいね。あすには景色が良いんだよね。我々も朝食を済ませ、トイレに行き出発する。登山口より雪の壁を乗り越え、登山道を進むが、今年の雪はやはり多く上り始めは樹林帯であるが、右に左に進み気持ちの良い雪道を進む。40分程度でアイゼンを装着して更に進むと尾瀬ヶ原・燧ヶ岳が目の前に見える。至仏山まで良く見える。ピークを過ぎ湿原地帯と思われる場所で1本入れる。小至仏山まで結構距離がある。気を引き締めて出発する。雪はザラメ状であるが、アイゼンの効きが良くスイスイと登っていく。小至仏山をトラバースして進むルートが一般的であるが、ここは時間もあり、小至仏山に登り後ろを見ると誰もいない。登って来た方からお連れさんの中で足が攀って止まっているとのコメント。少し下がり確認するとメンバーが登ってくる。小俣さん久々の山行で(病み上がり)で足が攀りそうになり、芍薬甘草湯を飲み落ちついたようである。ゆっくり登りましょう。小至仏山に登り、その先は至仏山です。あと少し踏ん張りようやく山頂に到着する。山頂は人込みで溢れかえっている。山頂手前から雪がパラパラと降り、山頂では風と雪で寒くなり記念撮影後は、早々に下山を開始する。山ノ鼻方面の登山道を見ると、雪が無くなり部分的に見えているため、少し右側方面に進み、スキーヤと同じ斜面を下る。昔この斜面を降りた思い出が蘇り、広大な斜面を独り占めして下る。澤田さんは尻セードで降りて行き、気持ち良さそう。本日の雪質は滑らないようである。雨具のズボン履いていないので出来ないな。トボトボ斜面を下がると、途中より柔らかい箇所がありかなり沈み込みひと苦労。女性陣はあまり沈まない。デブは私ですか？意外と早く1時間も掛からず山ノ鼻に到着する。雪の下りは早い。至仏山荘で昼休憩に入り、暖かいそば・うどん等を注文して体を温める。外を見ると小雨が降り始めている。止んでくれないかなと思いつながら出発準備を行う。外に出ると大した雨でないため、雨具は上のみで出発する。初めの頃は小雨からだんだん、雨脚が強くなり、雷も出てきて。天気予報通り。雨のおかげで雪道は滑りやすく慎重に進むものの、早く歩いてしまう。着かないかなと思いつながら歩いてるとようやく鳩待峠に到着する。やれやれである。帰りのバス切符を購入して、トレイも行かず下の駐車場に向かう。運良くマイクロバスが満車になり即出発して、戸倉に到着する。バス乗り場で濡れたものを着替え車に乗り込む。沼田方面に車を飛ばし、道の駅：白沢の中にある、

望郷の湯に入り、体を温めサッパリする。温泉を出た後は雨が上がり濡れずに済みそうである。入浴後は沼田 I Cから高速に乗り、高坂 S Aで夕食を食べて、鶴ヶ島 J C Tを抜け帰葉する。至仏山は何時の頃から 5 月上旬から 6 月末まで登山禁止となり、至仏山から山ノ鼻への道は登り専用になってしまった。昔来た道を通るためこの時期にしか行けないコースを選んだ。やはり、至仏山からの下りは気持ちが良い、尾瀬ヶ原・燧ヶ岳を望みながらの下りは、また行って見たくなるコースである事は間違いなさそうである。この下りはスキーでも下りたい気分である。







以上